



ピース・ウイング長崎 情報BOX

公益財団法人 長崎平和推進協会

〒852-8117

長崎市平野町 7 番 8 号

2012. 2. 3

No.138

☎ 095-844-9922

<http://www.peace-wing-n.or.jp>

新たなタイプの臨界前核実験に対する抗議文を米国大統領へ

長崎平和推進協会は、米国が今年の夏と秋に新たなタイプの臨界前核実験を行ったことに対する抗議文を送付しましたので、その文面を掲載します。

抗議文

2012年1月10日

アメリカ合衆国大統領
バラク・H・オバマ 閣下

公益財団法人長崎平和推進協会
理事長 横瀬 昭幸

貴国が、昨年夏と秋に新たなタイプの臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。この報道が事実とすれば、被爆地長崎において官民一体となり核兵器廃絶・世界恒久平和の実現を目指している私ども「公益財団法人長崎平和推進協会」にとって、到底受け入れることができない所業であります。

2009年4月、貴殿が核兵器のない世界の実現に前向きな発言をしたプラハ演説をきっかけに、核兵器廃絶の機運が高まりつつある国際社会において新たなタイプの臨界前核実験を実施したことは、その流れに逆行する事態といえます。核兵器なき世界は遠のくばかりです。特に、プラハ演説を支持する声明を出した当協会としては、貴殿に対する期待を裏切られた思いがしております。

いかなる形であれ、核兵器の維持や開発につながる行為は容認できません。人類史上で唯一、広島とともに核兵器のもたらす惨劇を体験した長崎の被爆者や市民は、大きな憤りと危機感を抱いております。

ここに、被爆地長崎の平和推進協会理事長として、今回の実験に強く抗議すると同時に、私どもの切なる訴えをお聞き届けいただき、全ての核兵器関連の実験を放棄して、地球上から核兵器をなくすため共に歩んでいただくよう要請いたします。

～主催・共催・後援事業などのお知らせ～

区分	事業名	日時	場所	主催者
主催	協会設立記念事業 八名 信夫氏講演会	2月18日(土) 13:30~15:00	平和会館ホール	公益財団法人 長崎平和推進協会

被爆者健康講話 次回予告

第9回「生活習慣病と栄養」 長崎大学大学院 林田 直美 先生
[日時]2月16日(木)15:00~16:00
[場所]追悼平和祈念館 研究室(地下1階)

継承部会・平和案内人交流会に61名が参加！

毎年恒例となった「継承部会・平和案内人交流会」を1月21日（土）に開催し、会場の龍宴には継承部会員23名、平和案内人30名、事務局8名の合計61名が集まりました。普段はゆっくりと話す機会がなかなかないため、時間をかけて色々と話すことが出来るこの会は、貴重な交流の時間となり、各テーブルそれぞれに盛り上がっていました。これまで聞くことができなかった話を聞くなど、更に親睦を深め、楽しんでいる様子でした。



交流会の様子

被爆体験記朗読ボランティア育成講座受講生募集

追悼平和祈念館では、平成24年度4月より、被爆体験記を読み語る朗読ボランティアの育成へ向け、講座を実施します。興味がある方は是非ご参加ください。

講座内容：NHK アナウンサーによる朗読指導、自主練習、原爆についての研修等

実施時期：平成24年4月～平成25年3月（月1回程度 全15回）

実施日時：毎月第3木曜日（8月のみ第4木曜）18:30～20:00

（碑めぐり研修等は週末13:30～16:30）

応募期間：平成24年1月29日～平成24年3月23日

募集人数：30名（予定）※応募者多数の場合は抽選

応募資格：高校生以上、平成26年度から朗読ボランティアとして活動の意思がある方

会場：祈念館交流ラウンジもしくは研修室他

費用：無料

応募方法：応募用紙（祈念館ホームページ <http://www.peace-nagasaki.go.jp/>よりダウンロード可能）に必要事項を記入し、下記の問い合わせ先へ郵送、FAX、Eメール、または持参してください。

問い合わせ：追悼平和祈念館 〒852-8117 長崎市平野町7-8

TEL:095-814-0055 FAX:095-814-0056 E-mail:info@nagasaki-peace.go.jp

